

## 小郡市内初の ストリートピアノが誕生！

小郡市内で初めてとなるストリートピアノが、イオン小郡店内に設置されました。

今年創業50年を迎える有限会社CATTLEYA美容室代表取締役の天本僚子さんが、新品のグランドピアノを市に寄贈。同じく市制施行50周年を迎えた小郡市に明るい話題をもたらしたいとの意向を受け、ストリートピアノとして活用することになりました。

5月1日の寄贈式ではピアニストによる演奏が行われ、その後は来店した多くの人々がピアノの音色を楽しみました。

ピアノには、画家の鳥越一輝さん(市内在住)による猫をモチーフにした絵が描かれています。小郡市のシンボルマークや記章、市の鳥しらさぎもどこかに描かれているので探してみてくださいね。



## 地域の宝物を守るため保存会を結成！

平成28年、当時の稲吉区長が代々受け継ぐたんすから発見された掛軸「稲吉老松神社菅公縁起絵」。その希少性から新聞などでも大きく取り上げられ、令和元年には掛軸を含めた資料6点が市指定文化財になりました。この掛軸に修復が必要となったため、地元稲吉区の有志が保存会を結成しました。

保存会は、5月の総会で掛軸の修復を決定。修復にかかる費用は、クラウドファンディングなどの寄付金を活用します。「地域の貴重な財産を守り、まちを盛り上げていきたい」と話す会長の山田英昭さん(写真左から2番目)。掛軸の修復は2月ごろまで行われ、令和5年の夏にお披露目される予定です。

★クラウドファンディングは、7月29日まで実施されます。詳しくは専用サイトをご覧ください。



▲クラウドファンディングサイト



## 河川敷での水防訓練を3年ぶりに実施

5月15日、出水期を前に水防技術向上のため、宝満川大板井橋下流の河川敷で、水防訓練を行いました。

河川敷での実施は3年ぶり、新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえ、消防団員約150人と市職員30人が参加。水害時に迅速かつ的確な対応ができるように三井消防署員の指導のもと、土のう作成や積み土のう工法、月の輪工法などの水防工法を行いました。

消防団と市は、今後も安全・安心のため防災体制の強化を図ります。

